

2022年度 第3回 動物実験委員会議事録

日 時： 2022年11月 1日（火） 12:50～13:30

場 所： 管理棟3階第3会議室

構成員： 6名

出席数： 6名

欠席者： 1名

出席者： 勝又 宏、高山成伸、奥平寛奈、鈴木政登、大城 聡

欠席者： 蕪木智子

議 長： 大城 聡 動物実験委員会委員長

幹 事： 高塚 弥 研究推進室東松山分室主査

《議 事》

大城聡委員長が議長となり、12時50分開会を宣した。

《報告事項》

1 動物実験の外部検証事業に関する実地視察について

議長の指名により、高塚主査より以下の通り説明があった。

①公益社団法人日本実験動物学会による外部検証については、2022年12月8日（木）午後を予定している。本学としては、動物実験施設長（勝又教授）・実験動物管理者（蕪木教授）・動物実験委員会委員長（大城名誉教授）の3名と事務局（研究推進室）で対応する。状況により、遺伝子組換え生物実験委員会の協力を得る場合もある。

②本調査を担当する調査員は、主査：寺田 節先生（獨協医科大学）／副査：鈴木 さつき先生（日本歯科大学）と決定した。

2 その他

特になし

《報告承認事項》

1 動物実験教育訓練（健康科学科・生化学実習）について

議長より、資料に基づいて報告があり、審議の結果、異議なく承認となった。

2 その他

特になし

《議 案》

1 動物実験（新規）について

議長より、資料に基づいて説明があり、審議の結果、異議なく承認となった。

なお、鈴木委員と高山委員より、動物実験そのものは適正に行われるものと理解しているが、データ収集をより有意義なものとする観点から、使用するマウスの数量について再検討してはどうかと

の提案があった。

2 動物実験の計画変更（ASH2022-001）について

議長より、資料に基づいて説明があり、審議の結果、異議なく承認となった。

3 動物実験教育訓練（大学院・栄養生理学演習）について

議長より、資料に基づいて説明があり、審議の結果、異議なく承認となった。

4 その他

特になし

全ての議案の審議が終了したので、議長は13時30分閉会を宣した。

以上